

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎2	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	4単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する				
担当教員情報					
担当教員	maliya、尾崎久美子、横山愛美、大山佳佑		実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン	
学習目的					
ボーカリスト、シンガーとしてのスキルを向上させる。1. 正しい発声法を学ぶことにより、ピッチコントロールがうまくなるようになる。2. 喉の筋肉を鍛え、喉や体の正しい使い方を学ぶことにより、長く歌っても枯れづらい喉を作る。3. リズムやグルーブ、声の出し方などのニュアンスを学び、表現力を身につける。					
到達目標					
自分の理想とするボーカリスト、アーティストに近付き、プロの現場でも通用する技術、姿勢を身につける。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
教育方法等					
授業概要	この授業は基本的にはマンツーマンで、発生からそれぞれの生徒に合ったレッスン方法で指導していく。楽曲に関しては、基本的には生徒のやりたい楽曲で進めていくが、苦手な分野や克服したいポイントがあればその都度生徒に合った課題曲と一緒に考え、順庵精を持って指導していく。				
注意点	生徒が持つ個性を大切にし、そこをどううまく活かしていくかを念頭に指導していく。各学生が目指しているところが違うため、まず到達点をどこにするのか(シンガーソングライターなのか、またそれはどういうスタイルのものか、等細かく)を密に話し合いながらレッスンを進めていく。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	40%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	レベルチェック		発表会方式で全員が一曲フルコーラスで発表していく。全ての講師陣からコメントをもらう		
2回	ヒアリング1		修了ライブの演目形態、及び今後について、方向性などを決める		
3回	個人レッスン1		歌う時の姿勢、体、意識の持ち方についての説明		
4回	個人レッスン2		意識をもったままで歌う実践を行う		
5回	個人レッスン3		発声法についての解説、理解		
6回	個人レッスン4		発声法を意識して歌う実践を行う		
7回	個人レッスン5		声の飛ばし方をイメージする		
8回	個人レッスン6		課題曲を使って声の飛ばし方を実践で表現する		
9回	修了ライブへ向けてのレベルチェック1		修了ライブのリハをかねて、それぞれがステージでフルコーラス発表をする		
10回	個人レッスン7		リハでの動画を見て、個人で課題を再確認する		
11回	個人レッスン8		マイクの位置、手の動きなどのステージングを考える		
12回	個人レッスン9		フルコーラスを歌い再度課題をチェックする		
13回	修了ライブへ向けて		修了ライブに向けての仕上げ		
14回	修了ライブへ向けて		修了ライブに向けての仕上げ		
15回	修了ライブ		全体のまとめ ライブステージでフルコーラスを発表する		